

SIMI

社会的インパクト評価イニシアチブ

Social Impact Measurement Initiative

2020年 VISION

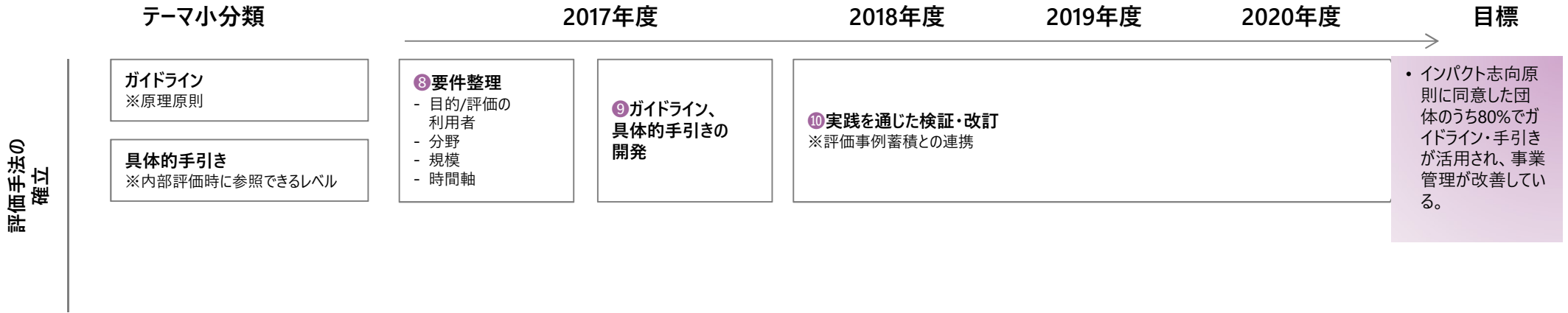
2020年までに、社会的インパクト評価を広く社会に定着させ、社会的課題の解決を促進させます。

～12の目標と38のアクション～

社会的インパクト評価イニシアチブ ガイドラインWG

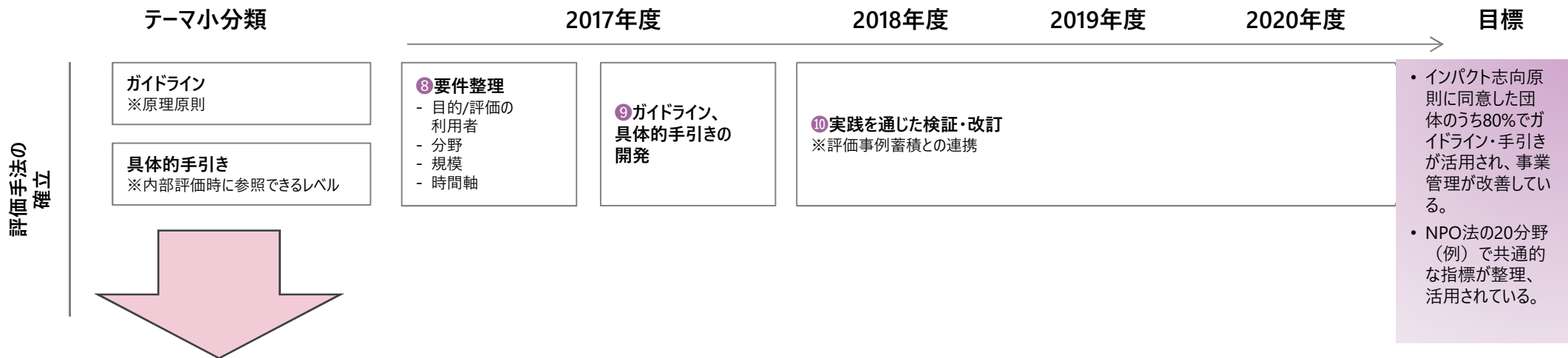
2017年6月29日





2020年目標

インパクト志向原則に同意した団体のうち80%でガイドライン・手引きが活用され、事業管理が改善している。



ガイドラインWGのタスク（2017年度）

- (1) 「ガイドライン」の射程、WGの作業範囲の確認
 - ⇒ WG内での認識の共有
 - ⇒ 「インパクト志向原則」WG、「人材」WG、「アウトカム・指標」作業グループとの役割分担
- (2) 実際の「ガイドライン」「手引き」の作成

「ガイドライン」の射程、問題の整理

用語の問題

- 「社会的インパクト評価」用語の混乱
 - 「インパクト評価」との違い
 - Measurementなのか、あるいはManagement, Maximizationなのか
- ⇒ 改称の検討？

志向原則との関係

- 「（社会的）インパクト志向原則」を達成する手段としてのガイドラインという位置づけ？
- 「志向」原則 vs. 「評価」原則？

事業者、評価者、資金提供者、受益者、（社会的インパクトを享受する）社会全体。。。

誰のためのガイドライン？

実際のガイドライン・手引きの内容検討

評価デザイン、プロセス、報告内容

ガイドラインWGのメンバー

氏名	所属
生田 孝史	富士通総研
今田 克司◎	CSOネットワーク
大澤 香織	日本ファンドレイジング協会
鴨崎 貴泰	日本ファンドレイジング協会
高崎 正有	新日本有限責任監査法人
田中 博	参加型評価ファシリテーター
津富 宏	静岡県立大学
藤田 滋	社会的投資推進財団
松田 典子	日本ファンドレイジング協会
三浦 宏樹	大分県芸術文化スポーツ振興財団
源 由理子	明治大学
やまもと まゆみ	発達障害児支援LOF教育センター
渡邊 清孝	ハンガー・フリー・ワールド

◎WGリーダー

1. 次回WGミーティングは8月4日

1. それまでに共同事務局、全体会を含め、「改称問題」、「志向原則」との関係などについて整理